

進路だより



2022年4月8日(水)
福島県立あさか開成高等学校
進路指導部 第1号

開成魂 (Kaisei Spirits)

進路指導主事より

あさか開成高等学校の「開成」とはどういう意味か?その答えを導くためには、私たちが暮らしているこの郡山市の「開成」、この地名の由来を考えなければならない。

その由来は、明治6年に安積開拓事業のため開成社が結社されたことに始まる。「開成社」の社名は、易経の周易繁辞上傳にある「子曰、夫易何為者也、夫易開物成務」から命名されたと言われている。(レファレンス事例詳細による)「易」は、中国の周の時代(約2400年前)の特有な予言法を伝える文献として「周易」とも呼ばれている。

意味は人がまだ知らないところを開発し、人が成そうと望んでいることを成し遂げることだ。それまで町の中心から離れた森であった場所を「開成山」と改称し、開成山大神宮の基となった遥拝所(遠く離れた所から神仏などを拝むために設けられた場所)が作られたことから後に地名となったそうだ。

さて、君たちはこの「開成」の意味から何を感じ取るか?心豊かで、国際性、創造性に富む人間たらしめるためにも、是非自らを向上させてほしいものだ。期待しているぞ!

進路指導部スタッフ

金澤 豊	進路指導主事・進路指導全般
新田 恭弘	就職指導全般
工藤三喜夫	進学指導全般
鈴木ゆきえ	看護系等進学指導全般・公務員指導
齋藤 享平	進路希望調査・統計全般・進学指導全般

進路希望調査を4月12日(火)実施します。



進路指導部をはじめ本校の全ての先生は、目標をもって努力する生徒諸君を全力でサポートする「チーム開成」です。生徒諸君は、目標達成に向けて責任ある行動を積み重ねていきましょう。

【具体的方策】

- ① **体調管理**をする。進学・就職のどちらにしても、欠席・遅刻・早退が多いと不利。
- ② 「**明るく元気に笑顔で挨拶**」は良好なコミュニケーションをとるための第一歩。
- ③ 部活動や生徒会活動などの**特別活動に積極的に**取り組む。
- ④ **課外や模擬試験、検定試験などを有効に**活用する。基礎学力や応用力の定着が図る。
- ⑤ **進路目標の設定**を早めにおこなう。目標実現のために早めに動く。
- ⑥ 保護者や担任の先生とよく話し合う。
- ⑦ 国際交流活動、ボランティア活動、国際部主催の研修など、**多方面で活動**の幅を広げる。
- ⑧ **資格取得**を目指す。(英検、漢検、数検、ワープロ検定、情報処理検定、簿記検定など)

